

緊急時の助産診断技術学：7月17日（金）13：00～16：10

目標：分娩期の娩出時の対応（肩甲難産）と急速遂娩の対応（吸引分娩）の
実際を理解する。

時間	内容	備考
13：00～13：45	講義	PowerPoint 使用
13：45～14：00	演習1 デモンストレーション	
14：00～14：30	演習1 各グループで実施	
14：30～14：40	休憩	
14：40～15：10	演習2 デモンストレーション	吸引カップ各種準備
15：10～15：50	演習2 各グループで実施	
15：50～16：10	質疑応答、まとめ 片づけ	

【演習1】 初産婦、身長 149 cm、推定体重 3650 g、児頭が娩出されたが通常の軽い牽引
では肩甲が娩出されない事例

【演習2】 初産婦、妊娠 39 週、子宮口全開大、胎児機能不全が認められ、短時間での娩
出が必要となった事例

- ・吸引分娩への適応、条件を考えてみよう。
- ・実際に適応可能となった。その際の注意点を考慮し実践しよう。